

那覇市長 宛

令和 2 年 11 月 25 日

団体名 STEMおきなわ

代表者 飯塚 悟

担当者 飯塚 悟

新型コロナウイルス感染症対応『市民活動チャレンジ助成事業』

中間報告書

令和2年7月10日付、那覇市指令市ま第1125号で交付決定の通知を受けた当該事業について、下記のとおり報告します。

1.事業名	COVID-19第2派においても学びを止めない教育チャレンジ事業
2.実施内容 (交付決定から現在までの実績を具体的に記入)	<ul style="list-style-type: none">・児童生徒学習用ノートパソコン端末を160台についてセキュリティやキittingをした上で貸出・学習用クラウドサービス申請代行・学習用クラウドアカウントを教師、生徒用に発行・学校現場へのヒアリングと日程調整・ICT活用推進教員研修実施・出前授業の実施・教師主導によるオンライン学習の授業支援・管理職対象の調査業務にかかる業務効率化研修の実施
3.これまでの活動の振返り ・良かった点 ・工夫した点 ・不安な点 ・課題や反省点など	<p>〈良かった点〉</p> <ul style="list-style-type: none">・児童生徒が貸し出し端末を持ち帰り、グループプレゼンテーションなど遠隔学習が展開できた。・小学校低学年でも文字入力や検索、プレゼン資料や文書作成がスムーズに行えることが明確になった。 <p>〈工夫した点〉</p> <ul style="list-style-type: none">・研修を何度重ねても授業実践が指導せず不安な状況があったが、担任の先生が実現したい授業イメージを聞き出しそれをこちら側で出前授業として参考事例を示すとすぐに学級担任主導による授業が展開された。 <p>〈課題や反省点〉</p> <ul style="list-style-type: none">・研修を行っても主体的な実践がなされないと忘却されてしまう点。ある程度の意識と授業実行計画に連動している必要があった。
4.年度内の事業予定	<p>(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など)</p> <ul style="list-style-type: none">・追加研修の実施（城北中学校から要望あり）

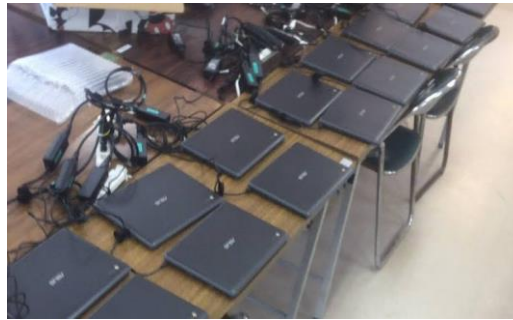
5.写真
(レイアウト自由・
簡単な説明文を記入)



(上) FNNプライムオンラインより転載 (9/12記事)
オンライン学習推進に向け 小学生がパソコンで学習発表 沖縄・
那覇市



(上) 泊小学校ウェブサイトより転載 (6/9記事)
学校、那覇市立教育研究所、なは市民活動支援センター、事業者
とで初回打ち合わせ



城北中学校地域連携室をお借りして貸し出しコンピューター160
台のセキュリティ設定とキッティング作業を実施 (アプリケー
ションのインストールなど) (8/8-9実施)



城北中学校の仲村教諭と泊小学校の伊良波教諭がシンポジウムに
登壇し、実践事例紹介と成果報告を行った。(10/17実施)